

主な輸出先国	中国、韓国等(2023年)	輸出実績	110百万円(2023年)
対象となる地域	岐阜県加茂郡白川町・東白川村・中津川市・高山市、愛知県豊田市・新城市、三重県松坂市、長野県木曽郡上松町		

輸出産地の概況

- 20年以上前から主に中国向けの輸出を行ってきた。
- 原木は、FSC認証に適合していること、年輪の間隔等の品質が優れているものを調達し、輸出相手先国の規格に応じ、建築資材、内装材料など輸出先の顧客に合わせ加工を行っている。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 木材デューデリジェンス（森林伐採の合法性確認）に対して合法木材認定を取得。
- FSC認証を取得し適切に管理された森林からの調達を行っている。
- 植物検疫対応として、熱処理、燻蒸処理を実施。

アピールポイント

- 引き続き中国を主力輸出先に位置づけつつも、台湾、韓国の新たな顧客開拓のため現地展示会に積極的に参加。



上海展示会風景
(テーブル、柱材等の展示)



輸出用製材品
(東濃ヒノキ)



輸出先工場（大連）の
見学と意見交換